



吉川小だより 7月号

京都府亀岡市立吉川小学校 令和6年6月28日発行

〒621-0014 亀岡市吉川町穴川平田17番地 TEL 0771-22-1210

E-Mail el-yoshikawa@edu.city.kameoka.kyoto.jp



吉川小HPもごらんください！↑

R6コミュニティスクール 吉川町で子どもを育てる

第1回学校運営協議会が開かれました。これまでも自治会や営農組合の皆さんをはじめ多くの地域の方々に学校を支援していただいておりますが、昨年、組織や体制を整理・再編しながら、もう一步、学校に足を踏み込んでもらい、地域と学校がいっしょになって子どもを育てようという目的で発足しました。

協議会の大きな役割としては学校の目標や方針を踏まえて児童がどのように育っているか、また、安心・安全を守るための対策は十分であるかなど、年間通じて様々な場面で子どもの姿を見ながら教育活動を評価し、次年度の方針や重点的な取組につなげていきます。そして、具体的な取組として地域で様々な体験学習を展開するとともに、新たな学習の開発も進めていきます。

地域が学び場 地域の方に学ぶ



運動公園で 1年生



田植え体験 5年生



黒豆植え 3年生



自治会訪問 2年生

学校運営協議会委員の皆様

長尾敬行自治会長	竹上淳子自治会副会長
下野奈緒PTA会長	藤原陽子主任児童委員
美馬義晴青少協会会長	藤村稔治交対協会会長
西田 均防推協会会長	学校…校長 教頭 教務

いざ若狭へ、野外学習！ 宿泊学習で生活力と絆を強める

4. 5年生は若狭の国立の施設に1泊2日で行きました。昨年のはり溪で山の活動今年のは海の活動です。やはり国立の施設はスケールが違います。天候にも恵まれ、初



めての体験にドキドキしながら挑戦しました。

5年生は昨年の経験を生かして4年生を助けた

り教えたり活動がスムーズに進むように考えて行動していました。一年の成長は本当に素晴らしいです。本校が2年連続の野外学習を大切にしてきた成果でもあります。



また、仲間と寝食をともにするだけでも大きな学びがあります。それぞれの家の文化の違いに気づいたり、公的な場所でのふるまい方を知ったり、係の役割として、方法をみんなに伝えたり、その場その場で臨機応変に考えて実践することが要求されます。それはまさしく教室ではできない、教科書にはない生きた学習です。感慨無量！見事な夕日でした



各ご家庭には準備、送迎と大変お世話なり、ありがとうございました。

校長 藤田 哲也